

令和2年度日本語教育人材の研修プログラム普及事業

「生活者としての外国人」に対する
日本語教師【初任】研修

インターカルト日本語学校日本語教員養成研究所

令和2年度 文化庁日本語教育人材の研修プログラム普及事業
主催：インターカルト日本語教員養成研究所

福島 ふくしま多言語フォーラム
東京 インターカルト日本語教員養成研究所
名古屋 Semiosis株式会社
福岡 久留米ゼミナール 日本語学科
那覇 国際言語文化センター付属 日本語学校

地域で活躍したい人へ
「生活者としての外国人」に対する
日本語教師【初任】研修



2020年**10/24**(土) 開講 オンライン配信

全16回(10/24~3/6)
全90時間(ライブ研修78時間/課題12時間)

受講料
20,000円(税込)

対象 日本語教師養成講座420時間修了、日本語教育能力検定試験合格、日本語教師経験0~3年程度の方、他

お申込みはこちら → <https://forms.gle/W5oDonQDM1Wb1XUK7>



1. 団体概要

インターカルト日本語教員養成研究所

1977年～ 日本語教育事業

1978年～ 日本語教師養成事業

420hコース:文化庁届出受理講座
国際規格「ISO29991」認証取得

2008年～ 「生活者としての外国人」の

2016年 ための日本語教育事業 受託

2018年～ 日本語教育人材養成・

2019年 研修カリキュラム等開発事業 受託



インターカルト日本語教員養成研究所

INTERCULTURAL COMMUNICATIONS
インターカルト日本語学校

●全国5ブロックで研修を運営

【福島】 一般社団法人ふくしま多言語フォーラム

【東京】 インターカルト日本語教員養成研究所

【愛知】 Semiosis株式会社

【福岡】 学校法人久留米ゼミナール日本語学科

【沖縄】 国際言語文化センター附属日本語学校

2. 研修のねらい ●研修により育成したい人材の資質・能力

生活者としての外国人に対する日本語教育人材に求められる、
「地域日本語教室で日本語を教える際の姿勢」や
「多文化共生に関する知識」、
多様なニーズに対応するための
「自力で授業が組み立てられる能力」、
「臨機応変に対応できる知識と技能」を獲得するための
基礎力を育成する。

3. 研修概要

講義

「生活者としての外国人」に対して
社会の一員として生きていく力を育てる
ことのできる人材を育成

課題



事例研究



インターカルト日本語教員養成研究所

インターカルト日本語学校

●研修内容●

- 日本語教育を取り巻く現状と変化
- 「生活者としての外国人」のための日本語教育のこれから
- 日本語教師の成長と自己研修
- 「生活者としての外国人」の多様性
- 「生活者としての外国人児童生徒とその家族」
- 「生活者としての外国人就労者」
- やさしい日本語
- たくさん話す工夫～can-doを用いたアプローチ～
- 自作電子教材による日本語の指導と自習の補助
- 「生活者としての外国人」のための教具教材のリソースと著作権

4. 研修プログラムの特徴

■ 事例研究

(東京) ひらがなネットの事例から

地域で生活する外国人のためのイベントの企画と運営

(福島) 蓬萊日本語教室の事例から

地域で展開する日本語教室の活動

(東京) さぼうと21学習支援室の事例から

地域で生活する成人外国人のための日本語教育活動

(千葉) 千葉市国際交流協会の事例から

国際交流協会が展開する活動

令和2年度 文化庁 日本語教育人材の研修プログラム普及事業

『生活者としての外国人』に対する
日本語教師《初任》研修・公開セミナー **受講料無料**

zoom

主催：ふくしま国際フォーラム、インターカルト日本語学校、Senrioka株式会社、大塚英次ゼミナール日本語学校、国際教育文化センター



2020年 12月13日
『生活者としての外国人就労者と日本語教育』～わかりやすい日本語でコミュニケーションを～
14:00～16:00 zoom

2021年 1月17日
『生活者としての難民の皆さんと共に』～日本語の学習が人生を豊かにする～
13:00～15:00 zoom

2021年 2月7日
『生活者としての外国人児童の人生選択』～可能性を広げる学習の役割～
13:00～15:00 zoom

2021年 2月20日
『生活者としての日本で学ぶ留学生たち』～共生社会を担うグローバル人材～
13:40～15:55 zoom

2021年 3月6日
『生活者としての日系人と“Nikkei”』～アイデンティティと生活基盤を求めて～
13:40～15:40 zoom

お問い合わせ

主催：インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所
〒110-0016 東京都台東区台東 2-20-9
TEL (03) 5816-5019 国際 www.incul.com

受講を申込み



ZOOMでライブ中継！

■ 公開セミナー

生活者としての**外国人就労者**と日本語教育
～わかりやすい日本語でコミュニケーションを～

生活者としての**難民**の皆さんと共に
～日本語の学習が人生を豊かにする～

生活者としての**外国人児童**の人生の選択肢
～機会と可能性を広げる学習の役割～

生活者としての日本で学ぶ**留学生**たち
～共生社会を担うグローバル人材～

生活者としての**日系人**と“Nikkei”
～アイデンティティと生活基盤を求めて～

無料

受講生以外の方も視聴できます！

■ 公開セミナー

2020年
12月13日
日曜日

東北ブロック

『生活者としての外国人就労者と日本語教育』～わかりやすい日本語でコミュニケーションを～

開催時間 14:00 ~ 16:00



※会場でも受講できます。受講を希望される方は、お席に限りがございますので、お早めにお申し込みください。

2021年
1月17日
日曜日

関東ブロック

『生活者としての難民の皆さんと共に』～日本語の学習が人生を豊かにする～

開催時間 13:00 ~ 15:00



2021年
2月7日
日曜日

東海ブロック

『生活者としての外国人児童の人生選択』～可能性を広げる学習の役割～

開催時間 13:00 ~ 15:00



※会場でも受講できます。受講を希望される方は、お席に限りがございますので、お早めにお申し込みください。

2021年
2月20日
土曜日

九州ブロック

『生活者としての日本で学ぶ留学生たち』～共生社会を担うグローバル人材～

開催時間 13:40 ~ 15:55



2021年
3月6日
土曜日

沖縄ブロック

『生活者としての日系人と“Nikkei”』～アイデンティティと生活基盤を求めて～

開催時間 13:40 ~ 15:40



インターカルト日本語教員養成研究所

CROSS CULTURAL COMMUNICATIONS
インターカルト日本語学校

■ ポータルサイト

「生活者としての外国人のための日本語教育」に係る 人材育成のためのポータルサイトの作成

目的

必要な事柄を学び、必要な教材・資料を得ることができる

内容

生活者としての外国人のための日本語教育について、

- ① 「興味を持つ」ことができる導入ページ
- ② 「知る」ことができる学習ページ
- ③ 「広げる」ことができる紹介ページ



5. 募集案内

今からでも
参加できます

- ✓2020年10月24日開講 オンライン配信
- ✓全16回（2020年10月24日～2021年3月6日）土曜日
- ✓研修時間 90単位時間（課題12時間含む）
- ✓受講料 20,000円
- ✓対象 日本語教師養成講座420単位時間修了の方
日本語教育能力検定試験合格の方
日本語教師経験0～3年程度の方、他

◆研修に参加できない場合は録画受講が可能

◆研修終了後に修了証書または受講証書をお渡します

6. 研修実施状況（受講生の声）



講師：西原鈴子

「日本語教育を取り巻く現状と変化」

日本語の学習はそれ自体が目的ではなく、社会に深く参加し、自分らしさを発揮できるようにするための手段

学習者が主体的に学ぶ力を育て、自律的に生活できるための日本語教育の実践

人口減少に対応した経済社会に対する政策に、外国人材の定着がもはや不可欠であるという現実を今日の研修を通して知りました

CEFRの「母語話者が使用する言語の在り方を必ずしも最終的なゴールとはしない」という理念は、私にとってはすごく新鮮で、興味深かった



講師：加藤早苗

「生活者としての外国人」のための日本語教育のこれから

自分が狭い世界（教室の中）しか見えてなかったこと いろいろな観点や幅広い知識を学ぶことで自分も豊かになれること

国によって公立学校の教育の方法が違うこと。地域に住む外国籍の人たちの声が興味深かったこと

考えの違いを尊重すること、認め合うこと、理解しあうことの大切さを学びました

「我々の常識を常識だと思っはいけないこと」の自分自身の範囲の狭さ。まだまだ、常識に出会ったときに立ち止まることが必要





講師：中川祐治

「生活者としての外国人児童生徒とその家族」

アイデンティティは年齢とともに変化するという。外国人児童生徒等に対する日本語支援に携わる教師の資格・基準などは、各自治体任せであること

外国につながる子どもたちが、不就学だったり高校中退だったりということが多いという実態を知り、支援が行き届けば済む子がいるのだと思うと切なくなりました

外国人児童生徒等にたいする日本語教育では、日本語そのものだけでなく、キャリア支援や自分のルーツに関わる言語、文化を学ぶための支援も重要

高校生進学後の支援が途絶えてしまいがちであること、そこからの支援の重要性



講師：齋藤美幸

「やさしい日本語」

ただ簡単な日本語を使えばいいのではなく、使う語彙や文法をコントロールしながら、相手の立場に立ち、本当に必要な情報を伝えるという

やさしい日本語がつかわれている自治体HPやVoice Traなどの便利なツールがあることを知った

「やさしい日本語」の「わかりやすい伝え方のポイント」を具体的に知ることができて勉強になりました

「やさしい日本語」になおすのは、意外に難しかった。



講師一覧

- 西原鈴子** (文化審議会日本語教育小委員会元主査/日本語教育研究所 理事長)
- 伊東祐郎** (文化審議会日本語教育小委員会前主査/国際教養大学専門職大学院日本語教育実践領域代表)
- 加藤早苗** (文化審議会日本語教育小委員会前副主査/インターカルト日本語教員養成研究所所長)
- 中川祐治** (一般社団法人ふくしま多言語フォーラム代表/福島大学准教授)
- 仙田武司** (公益財団法人しまね国際センター多文化共生推進課長)
- 都築鉄平** (Semiosis 株式会社代表取締役)
- 立部文崇** (徳山大学国際交流部門学長補佐准教授)
- 稲垣みどり** (山梨学院大学国際リベラルアーツ学部国際リベラルアーツ学科特任講師)
- 石原嘉人** (沖縄大学・沖縄国際大学非常勤講師)
- 渡辺唯広** (株式会社凡人社 編集部編集長)
- 大橋由希** (株式会社凡人社 編集部主任)
- 萬浪絵理** (千葉市国際交流協会文化庁委託日本語教育事業コーディネーター)
- 戸嶋浩子** (ひらがなネット株式会社代表取締役)
- 吉澤弥重子** (ひらがなネット株式会社取締役)
- 田中美穂子** (社会福祉法人さぽうと21学習支援室コーディネーター)
- 日下部喜美子** (福島 蓬萊日本語教室代表)
- 齋藤美幸** (インターカルト日本語学校講師/各地で「やさしい日本語」研修を担当)
- 秋山信子** (インターカルト日本語学校講師/インターカルト日本語教員養成研究所養成講座実習担当)



インターカルト日本語教員養成研究所

INTERCULTURAL COMMUNICATIONS
インターカルト日本語学校



インターカルト日本語教員養成研究所
Intercultural Institute of Japan